

放射線室の仕事

放射線室の仕事で、皆様に一番お馴染みなのは、レントゲン撮影です。胸部や腹部また頸椎や腰椎など、様々な部位の撮影を行います。また、CT、MRI、R1、超音波検査や



読影中の放射線科医師

モグラフィ)装置1台、X線TV装置2台、泌尿器科専用X線TV装置1台、骨密度測定装置1台、超音波診断装置2台、核医学検査(R1)装置1台、CT装置2台、MRI装置2台、血管撮影装置2台を有して患者様の検査、治療に携わっております。また、健康安心サロンでも健診業務を行なっています。



CT装置

血管撮影検査も行っております。また、患者様や職員への放射線の被ばく管理も、大事な仕事です。当院の診療放射線技師は、少しでも患者様の被ばくが少なくなるように考えながら検査をしております。



マンモグラフィ装置

新しいMRI装置が導入されました

当院では3月から新しいMRI (Magnetic Resonance Imaging) (磁気共鳴画像)装置が稼動を始めました。今までは0.5T (T: テスラ)は、磁束密度の単位)の装置が稼動していましたが、今回1.5T (テスラ)と磁場強度が3倍の装置が導入されたことにより、高分解能な画像、撮影時間の短縮、予約制限の改善などが期待されます。

MRI装置は放射線を使用せず、磁場と電波を使って画像を得ています。かなり強力な磁場を使用しているため、ペースメーカーを使用している患者さんは検査ができません。

この他にも様々な注意が必要です。検査室内には、磁性体(磁石にくっつく金属など)の持込が厳禁となっております。検査を受けられる患者さんには、ヘアピンや入れ歯やネックレス等の磁性体を必ず外していただき検査を受けていただきます。我々操作者も十分に注意をしますが、検査を受ける患者さんも十分に注意をいただきますようお願い致します。

今回新規MRIを導入するにあたり、院内でも全職員を対象に講習会を開くなど、安全に対して十分な対策をしました。検査前にも必ず問診



MRI操作卓

をして、安全に検査が進められるように致します。皆様の御協力宜しくお願い致します。

おわりに

放射線室にいる看護師と医療助手は放射線室で行われる様々な検査に立会い、補助に当たります。検査中少しでも患者さんの気持ちが和らぐように、こちらもまた「愛さるる」の精神で患者さんの看護に当たっております。また、2人の助手は、受付業務からカルテの整理、また検査室の清掃など、多岐に渡り活躍しております。

放射線室で行われる検査等について、ご質問等をもたれた方は、お気軽に放射線室スタッフまで声をお掛けください。